

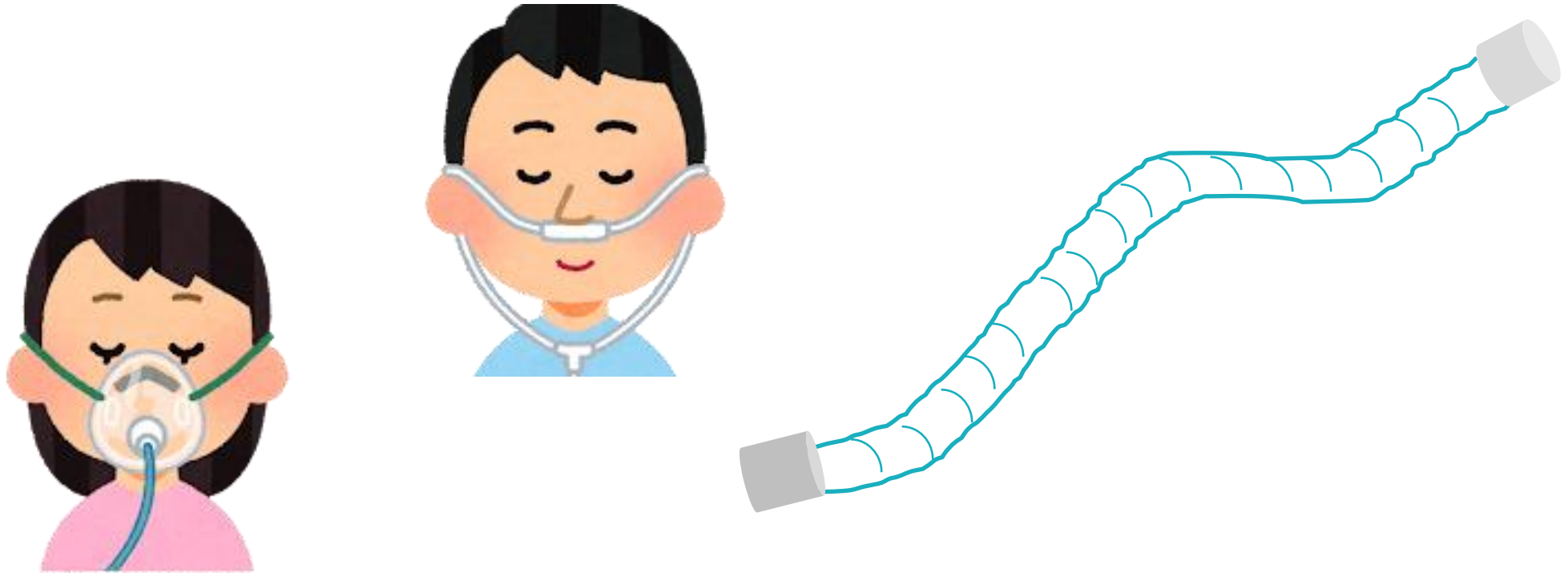
患者に使用した器材の処理

新型コロナウイルス感染症患者に使用した器材処理

ASP Japan Professional Education

APM-000142-210909

新型コロナウイルス患者に使用した マスク・カニューーラなどの酸素療法用品



可能な限り廃棄（密封する）



信州大学医学部附属病院 感染制御室 看護師（感染管理認定看護師） 城井三奈 INFECTION CONTROL 8月号 新型コロナウイルスに対応！よく遭遇する部門別Q&A 中材滅菌部門p49より引用
MCメディカ出版

感染リスクとスποルディングの分類

高リスク



クリティカル機器(滅菌)

- ・ 皮膚や粘膜を穿通するか、体内の無菌域に到達する器械
- ・ 手術器材全般、鉗子、注射針、手術用オリーブ

中リスク



セミクリティカル機器(消毒)

- ・ 粘膜に接するもの、易感染患者に使用するもの、体液や病原体に汚染されたもの
- ・ 軟性内視鏡、呼吸器回路など

低リスク



ノンクリティカル機器(洗浄および乾燥)

- ・ 損傷のない皮膚に触れる可能性がある器械
- ・ 手すり、ドアノブ、洗面台、リネン類など
- ・ 聴診器、体温計など

国際標準の感染予防対策 滅菌・消毒 洗浄ハンドブック 6頁より抜粋 ICHG研究会編医歯薬出版株式会社 2018年11月20日

接触する部位による処理水準の決定方法は3つ

洗浄・消毒・滅菌の定義

滅菌

すべての微生物を物理的、化学的手段を用いて殺滅させるか、完全に除去し無菌状態を作ること

消毒

人体に有害な微生物の感染症を物理的、化学的手段を用いてなくすか菌量を少なくすること

洗浄

水と洗剤を用い、目視できる汚染を洗い落とすこと

国際標準の感染予防対策 滅菌・消毒 洗浄ハンドブック 20頁より抜粋 ICHG研究会編医歯薬出版株式会社 2018年11月20日

器材が使用される場所にあった処理方法を3つの中から選択

新型コロナウイルス患者に使用した 鋼製小物の搬送

専用コンテナや袋に入れて搬送する



新型コロナウイルス患者に使用した 鋼製小物の搬送時の注意点

- 搬送容器に表示（施設のルールで決めた名称でよい）する
- ルールの周知不足などから搬送を拒否される場合があるため関連の担当者（委託職員のことが多い）と調整必要
- 容器内に直接入れるのではなくビニール袋に入れ、しっかり縛るそのビニールに「COV」などに表示する
- 新型コロナウイルス専用病棟から排出されるコンテナは一般病棟などの搬送時間を別にする

新型コロナウイルス患者に使用した器材と一般患者器材と同時洗浄可能？

- 一般患者器材と同時に洗浄できる
- 一般患者使用後の血液や体液が付着した鋼製小物などの取り扱いと同様、標準予防策の考えのもと曝露を防ぐため、サージカルマスク・ガウン・フェイスシールドなどの個人防護具を着用して処理する

その他の注意点

- 人工呼吸器呼気弁は洗浄・滅菌が必要となるため、慣れたスタッフで分解する
- 防護具が不足した場合は医療用ではない一般家庭物品で代用できる作業を決めておく
- 新型コロナウイルスに限定した特別な消毒や滅菌法は必要ない

ご質問や勉強会のお問い合わせは
担当営業までおしらせください。

